

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日野保育園のご案内、保育の全体の計画の冒頭に明示されている、法人舟伏のパンフレット・ホームページにも日野保育園の理念・基本方針を記載している。職員への周知は年度初めの職員会議で説明し、胸に下げたネームプレートに入れ、絶えず確認するようにしている。保護者には入園式のみならず、行事の折々に園長の言葉の中に折込み、わかりやすく説明して理解を求めるようにしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育関係の動向は社会福祉協議会、保育士会、市の保育研究会や所長研修や園外研修から得ている。保育関係の機関紙からも保育環境の変化を収集している。市や地域の自治会、保護者アンケートを行い身近な保育ニーズを得ている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 毎月法人の運営会議に参加し経営状況について話し合い分析している。緊急性の高いものから順位を付けて、早急に取り組む必要性のあるものは即実行に移している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 「子どもの最善の利益」に繋がるように施設の充実などのハード面と、人材確保、人</p>		

<p>材育成、就業状況の改善などのソフト面の双方を最重要視し、明確な計画に策定している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
5	<p>I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえ優先順位の高いものから単年度の計画に組み込み策定し書面にあらわしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>		
6	<p>I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直し が組織的に行われ、職員が理解している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 策定した事業計画について実施状況から評価し見直しをして次年度の事業計画に反映している。計画の策定や実施状況の把握や評価見直しは職員も参画して行われ理解に繋がっている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	<p>I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会の役員会や入園式、その他園行事の度に保護者に分かりやすく説明し理解に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
<p>I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。</p>		
8	<p>I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 様々な外部研修に参加し園内研修も行っている、園独自の自己評価を行い、個々が目標を定め日々の業務に取り組み成果を見直している。各々の評価に園長がコメントをいれ課題の改善に向けている。今回の第三者評価も保育の質を見直す機会になることを実感している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	<p>I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価から課題を見つけ改善に取り組んでいる。今回の第三者評価の項目から、さらに課題が明らかになったと感じている。新保育指針の内容がより理解でき、個々の保育に向き合う姿勢が変わりつつある。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任は職務分担表に記載し明らかにしている。年度初めの職員会では必ず分担表をもとに表明し、常に責任の所在は園長にあることを職員に伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は法令に関する研修に積極的に参加している。労働基準局の研修にも出席し働き方改革や職員の処遇についての新しい情報等を得て、常に検討している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は職員の質の向上に意欲を持ち、保育全体の質の向上に取り組んでいる。保育士が保育について悩んだこと、疑問に思ったことに丁寧にアドバイスし、保育士がより向上心を持つよう努めている。職員会議等で保育指針が変わったことから園内研修をしたり個別の指導をしたりしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長の思いだけでなく職員から提案や希望を聞き話し合いをしている。理事長が保育園に心を寄せ、園に度々訪問しては提案や希望を聞き実行に移していけるように図っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 人材の定着と確保するために、初任給、労働条件・福利厚生・人材育成の見直し計画を立て取り組んでいる、次年度から実行に移す計画もある。</p>		

改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに目標を設定し、園独自の自己評価表で評価を行い、総括園長が面談をして個々の目標や課題の状況を聴取し助言や指導に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 意識調査、意向調査を行い働きやすい環境づくりに取り組んでいる。園長は労働基準局の研修等を受け再度、休暇の取り方や働き方改革にも添った職場作りに努めている。初任給や手当でも考慮し職員が少しでもこの職場で良かったと思えるような環境作りに取り組んでいる。 法人の産業医が全職員のストレスメンタルチェックを行い、心身共に健康に働けるよう心のケアにも配慮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに理念・方針・保育を踏まえて目標を設定し、定期的に記述式の自己評価する事で保育の振り返りを行い課題の改善・質の向上に取り組んでいる。園長は職員一人ひとりにアドバイスやコメントの言葉を書き入れている。総括園長は個別面談を行い職員一人ひとりの意向を確認し、保育への向上心をより高く持てるよう配慮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年間の研修計画を作成し、全職員の研修、初任、中堅、個別の研修にも配慮している、外部研修、内部研修、を均等に受けられるよう計画を策定している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 研修計画に添って一人ひとりが研修の機会が得られるよう配慮し、個々の自発的な研修にも機会を逃さないよう支援をしている。複数担任にして研修を受け易くもしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教	㉑・b・c

	育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	
良い点／工夫されている点： 実習生を積極的に受け入れている。受け入れマニュアルに従い、実習に向けての取組み方についてオリエンテーションを行っている。実習は担当職員が期間にあわせたプログラムを作成し丁寧な指導に心がけている。		
改善できる点／改善方法：		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページや、法人舟伏のパンフレットに法人の取り組んでいる事業について詳しく情報を公開している。		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 法人舟伏で公認会計士による監査と指導をうけ、透明性の高い運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 地域に開かれた保育園として地域との連携を大切にしている。地域の老人会・公民館事業・JA・福祉施設交流会などに参加している。地域の農家から招待をうけみかんの収穫体験をしている。地域の親子に園庭開放をして絵本の貸し出しや一時預かり、子育ての悩みの相談を受けている。		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	①・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れの規定を整備し、受け入れに当たっては職員会議で話し合い共通理解をもって受け入れている。行事には日赤奉仕団、普段は日赤ボランティア、老人会、民生委員、児童委員、の訪問を受け子ども達との交流に生かしている。絵本の読み聞かせのボランティアさんは創立以来続いており、子どもや保護者に園と同じに受け止められている。		
改善できる点／改善方法：		

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 社会資源を子どもの育ちにつなげるため自治会・公民館・消防署・小学校・法人舟伏の他施設などの諸機関から協力を得て運営や保育に活かしている。必要に応じて子ども相談センター・保健センター・市とも連携している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 災害時に小さい子どもを持つ親子が安心して避難できる場所に園の施設を提供する計画をし、紙おむつ・ミルク・飲料水・食料の備蓄し、地区連合会に備蓄量や賞味期限を報告している</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年に3回「ママカフェ」を法人と連携して開催している。子育て講演・読み聞かせ・手遊び等を実施。総括園長が子育ての相談を受け子育ての悩み解決をしている。口コミで広まり多数の親子が訪れ楽しい時間を過ごしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 理念・基本方針・保育目標を目に付き易い場所に提示している。年度初めや折にふれ、全国保育士会倫理要綱を提示し周知に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護については、知りえた情報は他に漏らさないことを法人で定められ、年度初め全職員で周知徹底している。園のブログへの子どもの写真提示については、個々の保護者に確認を取りプライバシーの保護に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園希望者には『日野保育園の入園のご案内』を渡し、園の理念や基本方針、保育内容などを丁寧に説明している。「此处だけでなく、他の保育園も見学してよく検討してくださいね」と話している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園が決定した時点で社会福祉法人舟伏・日野保育園の理念・基本方針・保育目標を説明し、保育の開始や変更に必要な情報は文書を用いて説明している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 他の保育園への変更時は引継ぎ書で送り、子どもが安心して次の園で生活が継続して送れるように配慮をしている。また他園からの転園には、情報を収集し子どもや保護者の安心を確保出来るように支援をしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 個別懇談・クラス懇談会や行事毎のアンケート結果を活用し、次への改善に向けた取組をしている。意見や意向は職員会議で話し合い共通理解し、保護者の思いを受け止め改善につなげている。保護者会役員にも日々の保護者の声を伝えてもらうようお願いをしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情解決の流れや担当者、第三者委員が分かるように記された苦情解決の啓発ポスターを張り出し、苦情受け付け箱を設置している。保護者には子どもの入園時に苦情解決の文書を配布し周知している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者と保育士は子どもの登降園時に顔を合わせ、子どもの様子を含め連絡を取り合うなど、コミュニケーションを取ることでお互い信頼関係ができ、相談や意見が述べ</p>		

<p>やすい環境作りに努めている。職員は毎日、保護者に気持ちよく声掛けをして気持ちの汲み取りをしている。相談窓口については入園時に文書で知らせている</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情については事例によって担任の個別対応や園長対応をしている。重要な案件の場合は担任から園長・総括園長へ伝えられ個々に対応している。苦情が大きな問題になった場合は法人の理事長も問題解決のために加わっている。苦情についての回答は、内容によって個別に対応したり、園全体に関係する場合は園行事時に話したり、園からの便りで回答している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	<p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの安心安全な園生活が保障できるようリスクマネジメント研修に参加し、各種の緊急マニュアルを整備している。様々な場面を想定して訓練や緊急時の速やかな対応体制を整え、関係機関とも連携を取っている。ヒヤリハット表から見えてくる問題を分析し全職員に周知すると共に検討、改善策につなげている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
38	<p>Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 感染症の予防、発生時の対応マニュアルは厚生労働省の「保育所における感染症ガイドライン」を基にして作成している。看護師が「健康だより」を作成、各家庭に配布している。毎月「なかよし会」で全園児に感染症の予防や手洗いなど健康についての指導をしている。 園での感染症の罹患児数を月ごとに集計し「ほけんだより」で家庭に知らせ、感染症について感心と理解を求めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
39	<p>Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 防災マニュアル・水防マニュアルを作成し、災害に備え毎月訓練をしては評価反省をし、改善点に気付けば次の訓練に活かしている。保護者へは緊急メール登録をして訓練時に参加して協力を求めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>	

40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 岐阜市からの計画案を園で見直し地域の特性を考慮し、「全体の計画」を作成している。保育計画、年間指導計画、月案、週案が立てられ職員会議等で職員共通理解の基、保育を実施している。保育の実施については園長が記録と共に確認をしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育の標準的な実施方法の見直しは、一人ひとりの発達過程や保護者の意向を踏まえて職員会議で話し合い見直しをしている。指導計画については園長が中心になり職員全体で検討し作成している。週案、月案の見直しを担当者が行い統括園長・園長による評価、助言、指導を受け改善を図る仕組みがある。保育の実施方法については折々に評価・反省と自己評価をし、職員会議で話し合い見直しをしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 家庭状況調査票で生育暦・心身の状況をアセスメントしている。一人ひとりのニーズや課題は保護者からの聴き取りや書面で把握し、特に支援を要する子どもに対しては保護者や諸機関と連携して指導計画に反映している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しは立案後、園長・主任が確認している。指導計画に基づき保育を実施、評価を行い課題の発見があればその都度見直しをしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育の実施状況の記録は、一人ひとりの記録やクラス全体の記録も全て統一された様式で記録を行っている。内容は、職員会議・ケース会議で話し合い、職員間で共有している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 記録簿は全て園外への持ち出しは禁止し、管理は職員室の鍵の掛かる場所に保管をしている。出すときは「持ち出し記録簿」に記入し、園長の許可を得るようにして責任の所在と管理を徹底している。管理や個人情報保護規定については年度初めに全職員に周知している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

(別紙)

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容
Ⅳ－１ 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画（保育課程）は日野保育園の理念・目標に基づき保育園の特色を掲げ「Ⅰ 子どもの発達援助」「Ⅱ 子育て支援」「Ⅲ 地域の住民や関係機関との連携」「Ⅳ 運営管理」の4つの基本方針によって構成している。年度初めに見直しを全職員で行っている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 生活の安全チェックリストを基に、各保育室等の日常点検に努め安全に心がけている。室温・換気・採光・清潔に配慮し、それぞれの年令の生活にふさわしく環境を整えている。特にトイレ、手洗い場は周りが常に乾いた状態を保ち、子どもが気持ちよく使用できるよう清潔にしている。上着掛けは子どもの目線の高さに調整し、子どもが脱いだ上着を自分で無理なく始末できるよう工夫している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 個々の子どもの姿を把握し、一人ひとりの状態に応じ配慮のある取組みをしている。個々の子どもの状態は個別記録表に記録し職員会議で共有している。常に丁寧な保育に心がけ、穏やかな見守りと接し方、適切な言葉掛けに努めている。日常の些細な言葉や場面をエピソード記録に書きとめ、状況や内面を考察・理解し保育に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 日々の生活の中で基本的な生活習慣が身に付くよう、一人ひとりの発達に応じた丁寧な保育に心がけている。登降園時の保護者への声掛けや連絡帳で家庭と連携を取りながら生活習慣が身につくように努めている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 子どもの興味や探究心をそそるように様々な素材や材料を準備し、いつでも手にとって活動に入れるよう環境作りに努めている。保育士は絶えず生活や遊びが豊かに展開できるよう言葉掛けやその他環境を整え、非認知的能力を育てる支援や発想に心がけている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育室は安全で清潔な環境を整え、子ども一人ひとりの発達や心理状態に合わせスキミングを図り保育士と一対一の関わりを大切にしている。保護者とは送迎時の会話やお便り帳を活用して連携を密に丁寧な保育に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育室は安全で清潔な環境を整え、生まれの早い組と遅い組に分け、成長発達へのきめ細かな対応を実現している。 遊びと生活の用具を調べ子ども達の自発的な活動を妨げないように環境を整えている。保育士は子ども一人ひとりの活動に対し穏やかに関わり遊びへの橋渡しをし、養護と教育の一体的展開に応えられるよう配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育室は安全で清潔な環境を整え、それぞれ年齢に応じた保育内容にそった遊びの展開がなされている。様々な素材や用具が準備され、作品や遊びの中に保育士の工夫がありそれを機に子ども達の主体的な活動に繋がっている。保育士の適切な言葉かけには配慮があり子ども達は生き生きと活動に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 担当保育士を配置して子どもと保護者が安心できる環境の整備をしている。障がい児も含め、他の子どもと共に成長できるよう指導計画の中に位置づけている。特別な支援を要する子ども個々の対応は職員会議で気付いたことや変化について話し合い職員間で共通理解をし、保育にあたっている。専門機関や保護者との連携を取り相談を受け、研修等で専門的な知識を深めて保育に活かしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 長時間保育は職員体勢を整え、子どもが安心してお迎えを待てるような環境となるよう配慮をしている。家庭的で落ちついた雰囲気作りに心がけ、遊具に配慮し異年齢で穏やかに遊べるように努めている。窓辺にイルミネーションを取り付けお迎えに来た保護者にもホッとできるように心がけている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV－2－（10） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育指針の「育てたい10の力」について職員が理解し、『生きる力を育てる』ために保育の内容を検討している。小学校の先生に、研修の場所に園を提供し幼児を知ってもらったり、次年度に入学する園児の様子を見てもらったり小学生との交流をして連携を図っている。就学する子どもの発達についての懇談や小学校の文化祭への参加などしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに一人ひとりアセスメントを行い、家庭状況調査に記入し既往歴や予防接種、健康状態を把握している。家庭での様子は連絡帳や送迎時に保護者から聴き取り保育中の見守りに活かしている。注意を要する子の情報は職員間で共有している。なかよし会で看護師が全園児に子どもが自分で出来る健康管理について分かりやすく話し指導している。健康管理マニュアルを職員間で再確認し子どもの健康管理についてさらに深め活用していく計画をしている。感染症予防のために常に換気に心がけ、室内に薬品を使わずに除菌ウイルス抑制機能のついた空気清浄機を整備している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 検診結果は異常があった場合は保護者に伝え医療機関に受診をしてもらうようにしている。受診状況の結果を園に知らされ、児童票に書き入れている。さらに結果を園長、担任が掌握し全職員も周知し、運動や衛生面での制限があればみんなで見守り保育に反映している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーについては医師の指示書に基づき、毎月保護者、園長、担任、調理員がアレルギー面談を、給食の献立内容と除去や材料の代替等の確認について検討している。注意を要する子どもはトレーの色を変え、給食室、事務室、クラスの3段階で確認し子どもに提供している。 保育室でも他の子どもにアレルギーについて説明し、保育士も注意を怠らないように努めている。その他注意を要する子どもについても医師に指示書に従い、全職員周知し見守りを行っている。 緊急時は看護師が応急処置で対応している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 食育の年間計画が作成され、子ども達が食事を楽しめるようにしている。今日の給食の絵をはり、食べるとき「小松菜のおかか合え」「鯖の煮魚」などと献立の内容を確認している。調理員も行事食や食材の話をして、給食に関心を持つように努めたり子どもと一緒に食べたりして、子どもの好みや味付け調理に活かし食事を楽しめるよう工夫している。玄関に今日の食事を展示し理解と家庭の献立の参考にしてもらっている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 調理室を改修し新しい器具を導入し、冷房を完備の予定があり、衛生的に調理できるようにしている。調理員は研修に参加しメニューや調理方法の工夫に努めている。調理員も子どもと一緒に給食を食べ、子どもの食べる様子や残食から献立に反映している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 朝夕の送迎時に保護者とのコミュニケーションに心がけ、育児についての相談を受けたり園での様子を伝えたりしている。重要な要件があれば園長が対応している。未満児については連絡帳でより詳細に園生活の様子や家庭での生活で保護者が気付いたことを記録してもらい連携を図っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者とのコミュニケーションに心がけ、悩みや育児等の相談を受けたりお迎え時間の急な変更にも応じたりしている。卒園後に子育て相談もしてくる保護者もある。「この保育園は本当にあったかいんですよ」と保護者同士で話している声もある。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 朝の受け入時の様子や保育中の表情、身なりや些細な会話からも虐待の早期発見につながるよう努めている。気になる兆候があれば全職員で共有し、家庭生活支援員の資格を持った園長が主となり、保健センター、民生委員、市役所、児童相談所や警察署など様々な機関と連携し保護者の支援につなぎ虐待の予防に努めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法： 現在、社会で起きている虐待やDVに鑑み、子どもの権利侵害について更なる向上を期待する。</p>

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園独自の自己評価を行い、自身の保育を振り返り実践に反映している。今回の第三者評価も保育士が主体的に取り組み、着眼点から「もっとこうすると良くなる」などと保育実践の改善を進めてきた。週案や月案の振り返り、エピソード記録で園内研修を行い様々な保育の質の向上に努めている。園長は一つ一つに丁寧に目を通しコメントや励ましの言葉をかけ職員の向上心を目指している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 外部からの侵入対応マニュアルに添って年間計画を作成し、避難訓練を毎月行っている。地域の不審者の情報は住民や市役所から受け保護者に一斉メールで知らせ保護者にも注意と協力を伝えている。連れ去り防止のお話を県警のたんぽぽ班にお願いし子どもに知らない人に付いて行かないよう指導を受けている。門や玄関の施錠、催涙スプレー等を準備し侵入させないように努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育参観には多く参加できるように、年間計画を早期に配布し予定をしてもらえるようにしている。またアンケートや保護者との対話の中から希望を捉え参加し易い方法をとるようにしている。今後は参観が自由に出来るような体制を整えたい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 保護者会活動に一部の部屋を利用して貰っている。役員会等には園長も参加し園の行事や保護者会活動への意見交換をして園と連携して改善していくなど協働している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 小学校のフェスタに参加し親子で交流を深めている。小学校の児童が直接花の球根を持って訪れ少しずつ連携の取組みは進んでいる。小学校の先生に研修の場所として園を提供、保育を理解してもらったり就学に向けた幼児教育について意見の交換をしたりしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	